「薬剤師を対象とした急変対応 in situ simulation 実施後の再トレーニングにおける VR 教材の有効性評価：多施設共同ランダム化比較試験」
についてのお知らせ

当部では 2022 年 11 月 16 日～2024 年 12 月 31 日にかけて、以下の研究を行います。なお、本研究は大阪大学医学部附属病院の介入研究等倫理審査委員会の承認を受けています。

【研究概要】

①　対象

BLS トレーニングを受けた病院薬剤師

②　背景と目的

心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置のことを BLS（Basic Life Support）と呼びます。病院薬剤師も患者の急変に遭遇する可能性があり、BLS を学ぶ必要があります。BLS 技能は講習等への参加で得ることができますが、トレーニング後 3～12 か月で低下することが報告されており、スキルや知識を維持するためには再トレーニングが必要と言われています。一方で、医療現場で行われる BLS トレーニングは、ヒトやもの、時間、場所などリソースに様々な制限を伴うことから、継続して実施することには課題があります。

近年、VR （Virtual Reality）コンテンツが、医療・教育に応用されはじめてきています。ＶＲはいつでもどこでも効率的かつ没入感の高い学習が可能であるため、BLS トレーニングへの利活用が期待されます。この研究では、BLS の再トレーニングにおいて、VR を用いた自主学習が、従来の対面型トレーニングと同等の効果があるか検証します。この研究により、ＶＲの有効性が明らかになれば、各病院が少ない負担で職員教育を行うことができる可能性があります。

③　方法

この研究は、各施設で BLS トレーニングを受けた病院薬剤師を対象とし、VR を用いた再学習と対面による再学習の効果を比較するために２つのグループに分けて学習を行います。どちらのグループの方も 3 ヶ月に 1 回の学習を行い、６か月後と 1 年後に学習効果を評価します。評価方法は、アンケートと実技の確認を行います。

【研究の開示】

本研究で得られた成果は、学術論文や関連学会において発表することにより公表する予定です。対象者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報および知的財産等

の保護や、本研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。ご希望される方は、下記の相談窓口までご連絡ください。

【個人情報の扱い】
　本研究は、大阪大学医学部附属病院介入研究等倫理審査委員会の承認済みであり、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則って実施され、個人情報の保護については十分に配慮いたします。本研究で取り扱う参加者のデータについては、個人情報を削除して管理し、当院外に参加者の個人情報が出ることはありません。また、本研究の成果は、論文や学会にて発表される予定ですが、その際にも参加者個人を特定できる情報が使用されることはありません。

【研究機関名】
大阪大学医学部附属病院　中央クオリティマネジメント部
横浜市立大学附属市民総合医療センター　医療の質・安全管理部

【研究への参加を取り消す方法】
　本研究への参加を取り消したい場合は、ご本人または代理人の方から下記相談窓口までご連絡ください。ご連絡いただいた参加者の情報の利用を停止させていただきます。これによって不利益が生じることは一切ありません。

【研究責任者名・相談窓口】
研究責任者名
大阪大学医学部附属病院　中央クオリティマネジメント部　部長　中島 和江
住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15
電話：06-6879-5111（代表）

相談窓口
大阪大学医学部附属病院　中央クオリティマネジメント部　新谷 拓也
住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15
電話：06-6879-5111（代表）

ご不明点や心配なことがございましたら、遠慮なくご相談ください。

「薬剤師を対象とした急変対応 in situ simulation 実施後の再トレーニングにおける
VR 教材の有効性評価：多施設共同ランダム化比較試験」

訓練前アンケート結果の使用についてのご説明

1. 対象

2022 年 11 月～2024 年９月に「薬剤師を対象とした急変対応 in situ simulation 実施後の再トレーニングにおける VR 教材の有効性評価：多施設共同ランダム化比較試験」（本研究）に参加された方

2. 目的と方法

本研究における心肺蘇生訓練後の再学習効果をより正確に調べることを目的として、最初の訓練前に実施したアンケート（訓練前アンケート）で得られた情報を追加で分析し、自己効力感の変化を評価します。
研究期間：研究機関の長の実施許可日～２０２５年１２月３１日
利用又は提供を開始する予定日：2025 年１月

3. 研究に用いる情報の種類

訓練前アンケートのうち個人情報を除く全ての情報（年齢、性別、心肺蘇生訓練の受講歴、BLS の手技に関する５段階の自己評価結果等）

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、個人情報管理責任者（大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 新谷拓也）が保管・管理します。

5. 研究組織（利用する者の範囲）

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 中島和江
横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部 中村京太

6. お問い合わせ先・相談窓口

本件に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、訓練前アンケートの情報が用いられることについて本研究に参加された方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも参加された方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 新谷拓也
住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘２番 15 号
電話：06-6879-5955（中央クオリティマネジメント部）

研究責任者・研究代表者：
大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部 中島和江